

**【資料2】**

**令和5年7月28日（金）**

**令和5年度第2回入間市廃棄物減量等推進審議会**

## 入間市のごみ収集業務に関する委託収集事業者アンケート調査結果

### 【調査概要】

入間市委託収集事業者10社を対象に、従業員の働き方改革の観点から、可燃ごみを週3回から2回へ、その他全体の収集日数を週6日から週5日へ変更することについてのアンケートを行いました。

収集委託事業者10社の内訳は次のとおりです。

- ・可燃ごみ . . . . . 3社
- ・不燃ごみ . . . . . 5社
- ・資源（プラ・ビニール） . . . . . 5社
- ・資源（古布・紙類） . . . . . 2社
- ・資源（ビン・缶類・ペットボトル） . . . . . 2社

※ 可燃、不燃、資源を重複して収集している事業者があるため、合計で10社にはなりません。

1 委託収集業務についてお尋ねします。

① 可燃ごみの収集回数を現行の週3回から週2回への変更について

- |                           |    |          |    |
|---------------------------|----|----------|----|
| ㊦賛成である                    | 1社 | ㊦反対である   | 1社 |
| ㊧どちらともいえない                | 3社 | ㊧条件付きで賛成 | 4社 |
| ㊨その他（自由意見 条件等あれば記入してください） | 1社 |          |    |

【主な意見】

- ・従業員は高齢者が多く、特に夏季炎天下での作業は体調不良に陥りやすい。
- ・求人を出しても応募がない状況だが、週2回となれば必然的に更なる増員と増車を要す。
- ・車両代、燃料代等の物価高騰もあるため、委託料の減額は受け入れがたい。
- ・収集回数を週2回に減らしても、収集業者への業務委託料の減額はないという条件であれば賛成する。
- ・ごみの減量とセットで考えないと現状では1日の作業量が2割程度増えると思われるので増車・増員をしないと終わらない。そうなると、余計人が辞めてしまうと思う。しかし、人は集まらない。
- ・可燃ごみの収集回数の減らすことで、ごみを溜めておくこととなり、害虫問題が出ないか心配である。

② 委託収集業務を週5日（月曜から金曜まで）とすることについて

- |                           |    |          |    |
|---------------------------|----|----------|----|
| ㊦賛成である                    | 1社 | ㊦反対である   | 1社 |
| ㊧どちらともいえない                | 0社 | ㊧条件付きで賛成 | 8社 |
| ㊨その他（自由意見 条件等あれば記入してください） |    |          |    |

【主な意見】

- ・週6日収集の時と1日の作業量が変わらず委託料の減額がなければ、従業員の働き方改革になるのではないか。
- ・委託料の減額ありきで考えているのであれば反対。週6日から週5日になってもごみの総量は変わらない。

2 従業員の雇用状況をお尋ねします。

① 貴社の作業従事者は、市の委託業務に対して充足していますか。

- |           |    |           |     |
|-----------|----|-----------|-----|
| ㊦常時不足している | 0社 | ㊦不足する時がある | 10社 |
|-----------|----|-----------|-----|

㊸充足している 0社 ㊹余剰がある 0社

② 上記の設問①で、㊸または㊹を選択した方に伺います。不足する理由は何ですか。

㊸従事者はいるが他の許可業務が忙しい。 1社

㊹従事者が退職し補充出来ない。 5社

㊺その他（具体的なことがあれば記入してください） 4社

【主な意見】

- ・応募がないため余剰人員まで確保できない。体調不良による急な休みや長期的な休みの際は不足するときがある。

③ 貴社の市委託業務従事者が離職する場合の理由について教えてください。（複数選択可）

㊸給料に不満 6社 ㊹休みが取れない 4社

㊺仕事がきつい 4社 ㊻仕事が合わない 4社

㊼他の仕事がしたい 2社 ㊽家庭の事情 3社

㊾職場の人間関係 1社 ㊿同業他社へ転職 1社

㊸業務が危険・怖い 0社

㊺その他（具体的なことがあれば記入願います） 1社

【主な意見】

- ・若い人はあまり長続きしない。腰を痛めて退職してしまうケースもある。
- ・物価の上昇によって、ガソリン代等あらゆる経費が企業努力では賅えないレベルになっており、とても従業員の給料をアップさせることは出来ない状況である。

④ 作業従事者の募集に対しての応募状況について、貴社の状況を教えてください。

㊸全く応募が無い 4社 ㊹余り応募が無い 2社

㊺それなりに応募はある 1社 ㊻募集すれば応募は来る 0社

㊼最近募集はしていない 2社 ㊽従業員等からの紹介のみ 1社

㊾その他（具体的なことがあれば記入願います）

【主な意見】

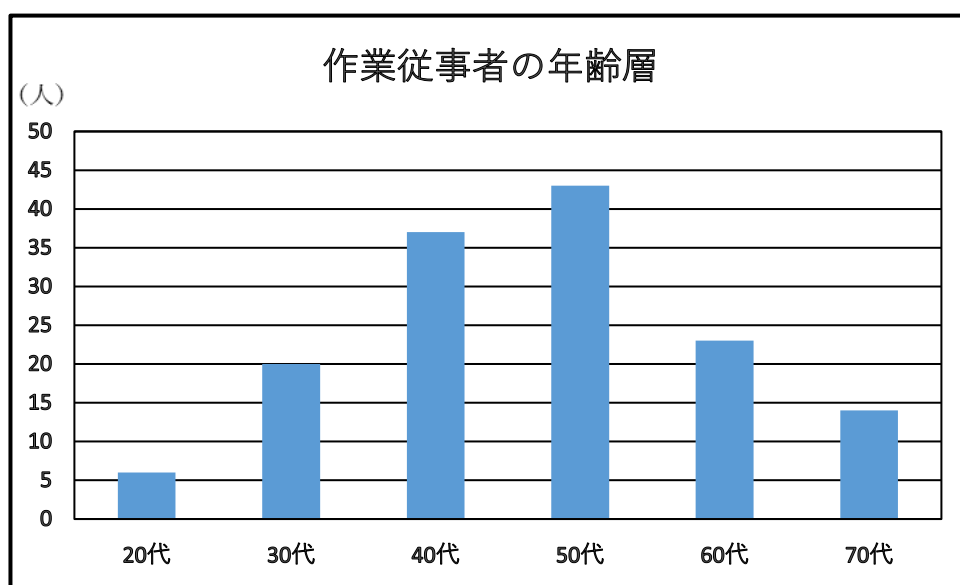
- ・コロナウイルス感染拡大前の時期に比べ、全く応募がない状況である。収集したごみからコロナウイルスに感染するおそれを危惧しているからだと思う。

- ・今のところ数年に1度くらいの割合で問い合わせはあるが、採用に至っていない。20代30代に限っては、1名も居ない。

⑤ 貴社の現時点での、作業従事者の年齢層を教えてください（事務職を除く）。

- ㊶10代（ ）名 ㊷20代（6）名 ㊸30代（20）名 ㊹40代（37）名  
 ㊺50代（43）名 ㊻60代（23）名 ㊼70代（14）名 ㊽80代（ ）名

※10社全体の数字となります。



⑥ 市の委託業務について、従事者確保の面でご意見等ありましたらご記入ください。

- ・従業員を募集しても応募がない。20代も在籍していたが、長続きせず、他職へ転職してしまう。
- ・現在、70代の従業員に委託業務を支えてもらっている状況である。
- ・求人を出しても応募がない状況に加え、増員、増車をせず、これ以上1日の作業量が増えてしまうと高齢従業員の体調不良が懸念される。
- ・収集日が減り、休みが増えることは良いことだと思うが、1日の業務量が今以上に増え、従業員が体を壊すことや、委託料減額に伴い、従業員の給与を下げざるを得ない状況になれば、新規従業員の応募がくるところか今頑張ってくれている既存の従業員が辞めてしまう恐れがある。
- ・物価上昇、電気等固定費の上昇、燃料高騰、車輛の値上げ等すべての物が値上がりしていて大変な中、人手不足による人件費の高騰も深刻である。新規従業員をしっかりと確保するために物価や人件費の上昇、燃料上昇分を考慮した委託料の増額を検討してほしい。
- ・収集作業者に行政が出来る継続的な優遇措置等や情報提供など事業者と一緒に採用面での協力

も検討してほしい。

- ・最近の人手不足を考えると、従業員を確保することが年々難しくなっており、給与や休日等の従業員の待遇改善は、喫緊の課題であり会社としてもできる限り改善に努めているが、限度がある。物価上昇や人件費の上昇を考慮した委託料として頂きたい。
- ・市の収集運搬業務の受託者として、ドライバー確保の難しさについて業界全体で深刻化している。長時間の運転、重い荷物、交通事故のリスクなど、彼らが直面する困難な環境を考慮していただきたい。また、ドライバーの給与や福利厚生競争力の不足も問題である。私たちの業界における報酬や福利厚生が他の産業と比較して劣っていることは明らかで、このような状況では、優秀なドライバーを確保し、長期的な雇用を維持することは困難である。
- ・キツイ、汚いというごみ収集業務のイメージを一新させるために、また今後の作業従業員確保のためにも、入間市全体で様々なイメージアップキャンペーンを実施していただきたい。

※ この他にも多くのご意見をいただきましたが、収集回数の見直しに関する意見のみの掲載とさせていただきます。